

第55回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 競技課題

以下の競技課題について、安全作業に努め、競技課題内容および注意事項に従って各競技課題を時間内で完成させなさい。

1. 競技日程と競技課題

日 程	競技課題・配点		競技時間	時 間
1 日目	(1) ソリッドカラー調色	10 点	60 分	9 : 00～10 : 00
	(2) フード塗装 I	5 点	50 分	10 : 20～11 : 10
	A : (3) フード塗装 II	15 点	70 分	12 : 30～13 : 40
	B : (4) バンパ修正	20 点	60 分	12 : 30～13 : 30
	A : (4) バンパ修正	(20 点)	(60 分)	14 : 00～15 : 00
	B : (3) フード塗装 II	(15 点)	(70 分)	13 : 50～15 : 00
2 日目	(5) メタリックカラー調色	20 点	80 分	9 : 00～10 : 20
	(6) 3 コートパール調色	20 点	100 分	10 : 40～12 : 20
	(7) 装飾塗装	10 点	90 分	13 : 30～15 : 00
総得点・総競技時間		100 点	510 分	

注1：1日目の午後の競技は、A（4人）とB（5人）の2グループに分け、競技を行う。

グループは、競技前日までに抽選にて決定とする。

注2：配点の（ ）は、総得点・総競技時間に含まない。

《競技全体注意事項》

- ・競技課題について、設定された競技時間をもって競技終了とし、課題が終了しなかった場合は、その課題に対する配点は無いものとする。また、競技時間内において早く競技が終了しても加点は無いものとする。
- ・競技内容および材料関係で不明なことについては、競技委員に申し出ること。ただし、競技委員の判断により回答する必要性が無い場合については、取り扱わないこととする。また、その内容が競技を行う競技者全体にかかる場合には、競技者全員に公平に伝える。
- ・1日目、2日目の競技開始から当日の競技課題がすべて終了するまでの間、競技者は自社の関係者を含む他者との接触は行わないこととする。
- ・塗装ブースで競技を行うことができる競技者数は、競技パネル等の仕上がり品質維持の観点から、人数制限を設ける場合がある。この場合、作業待ちになった競技者にはロスタイムを設けることから、競技者は競技委員および競技補佐員に申し出ること。（競技委員または競技補佐員が時間管理）
- ・共有エリアの副資材等については、競技エリアへの複数個の持込みを禁止する。
- ・各種塗料類および消耗品等の使用量については、環境負荷低減を意識し必要最低限の使用量とすること。
- ・スプレーガン等の吐出洗浄時は、指定の場所で行うこと。
- ・すべての競技課題に対し、フェアな精神および安全作業に努めること。

2. 課題内容と注意事項

(1) ソリッドカラー調色【競技時間：60分】

指定分量の原色塗料（5原色）を使用し、調色課題色の見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、提出用塗板を提出しなさい。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料により 50 g または 200g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外の不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・調色課題におけるテストピース（白黒隠蔽紙）塗装時の硬化剤使用は自由とするが、提出用塗板の塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。

(2) フード塗装Ⅰ【競技時間：50分】

各自に支給されたフードパネル（電着パーツ）を全面足付け後、パネル全面（表面）にプライマーサフェーサー（以下、「プラサフ」という。）の塗装作業を行いなさい。

なお、全面足付け後の状態について確認作業（審査）を行うことから、競技者は競技委員に申し出ること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することはできないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給されたフードの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフ塗装のための足付け作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。（スコッチブライト：可）
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した

洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

- ・使用する塗料（プラサフ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに設置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・プラサフ作業における支給パネル裏面のマスキングおよびパネルスタンドへのマスキングは不要とする。
- ・塗装ブースへのパネルおよびパネルスタンド移動時等に補助（手伝い）が必要な競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

（３）フード塗装Ⅱ【競技時間：70分】

競技課題「フード塗装Ⅰ」からの継続競技であり、プラサフ研磨後、支給されたメタリック塗料を使用し、フードパネルにベースコート塗装（１液型仕様）およびクリヤコート塗装のブロック塗装を行いなさい。クリヤの塗装肌については、展示見本フードパネルと同様の塗装肌とする。

なお、プラサフ研磨後の状態（パネル全面の足付け前）について、確認作業（審査）を行うことから、競技者は競技委員に申し出ること。また、確認作業を受けた後、その作業を続行することはできないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・「フード塗装Ⅰ」の乾燥状態パネルの確認（きずや曲り等）を競技開始と同時に行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフ研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用するベースコート塗料は、競技者全員に必要量 500 g（計量調色済み）を支給する。

なお、クリヤ塗料・硬化剤等、その他の副資材等については共有エリアに配置する。

また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置し、塗料調合等の作業は、各自の競技エリア内にて行うこと。

- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・塗装作業における支給パネル裏面のマスキングおよびパネルスタンドへのマスキングは不要とする。
- ・塗装ブースへのパネルおよびパネルスタンド移動時等に補助（手伝い）が必要な競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

(4) バンパ修正【競技時間：60 分】

支給されたバンパ（半裁、塗装済み）の損傷部をパテ修正（パテ研ぎ）まで行いなさい。

なお、フェザーエッジ後、パテ付け後の状態について確認作業（審査）を行うことから、競技者は競技委員に申し出ること。また、再作業を行う場合には各確認作業（審査）について競技者は競技委員に申し出ること。

各自の作業台および競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給されたバンパの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時にに行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中にパテを廃棄する場合、各自のパテ廃棄缶で処理すること。また、洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用する塗料（PPプライマー・パテ）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。

(5) メタリックカラー調色【競技時間：80 分】

計量調色済み塗料（300g）から、指定分量の原色塗料（8 原色）を使用し、調色課題色の調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、提出用塗板を提出しなさい。ベースコート塗装については1 液型仕様とし、クリヤ塗装については2 液型仕様で塗装すること。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時にに行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料 100g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外の不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・調色課題におけるテストピース（白黒隠蔽紙）塗装時のクリヤコート塗装は、硬化剤使用を自由とするが、提出用塗板のクリヤコート塗装には、硬化剤を使用し塗装すること。また、提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とす

る。

- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。

(6) 3コートパールカラー調色【競技時間：100分】

カラーベースの調色については、計量調色済み塗料（300g）から、指定分量の原色塗料（5原色）を使用し、調色課題色の見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、提出用塗板を提出しなさい。但し、パールベースについては調色済み塗料を使用し、希釈割合については調合割合表に従い競技者が実施する。カラーベースとパールベース塗装については1液型仕様とし、クリヤ塗装については2液型仕様で塗装すること。

なお、調色配合割合データについては配布しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・指定分量の原色塗料および調色済み塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料により50gまたは200g、パールベース：200g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外の不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・調色課題におけるテストピース（白黒隠蔽紙）塗装時のクリヤコート塗装は、硬化剤使用を自由とするが、提出用塗板のクリヤコート塗装には、硬化剤を使用し塗装すること。また、提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。

(7) 装飾塗装【競技時間：90分】

装飾塗装作業要領書および競技課題寸法図に従い、指定された器具・資材を使用し、「フード塗装Ⅱ」の乾燥状態のパネルに装飾塗装を完成させなさい。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

なお、装飾塗装作業要領書および競技課題寸法図は、競技前日までに配布する。

《課題別注意事項》

- ・「フード塗装Ⅱ」の乾燥状態パネルの確認（きずや曲り等）を競技開始と同時に行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用するベースコート塗料は、各競技者に必要量（100 g：計量調色済み）を支給する。なお、競技に使用する塗料以外の副資材等は、共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置し、塗料調合等の作業は、各自の競技エリアにて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・塗装作業における支給パネル裏面のマスキングおよびパネルスタンドへのマスキングは不要とする。
- ・塗装ブースへのパネルおよびパネルスタンド移動時等に補助（手伝い）が必要な競技者は、競技委員または競技補佐員に申し出ること。ただし、移動時に何らかの問題が生じて、補助した者は責任を負わないこととする。

3. 競技使用部品

部 品 名	車 名 (型式)	部品番号
フードパネル	スズキ ワゴンR (MH35S/MH55S 系)	57300-63R00
リヤバンパ	日産 デイズ (B21 系)	85010-6A04A

4. 補修資材等

共有エリア補修資材等

区 分	品 名	備 考
資 材	ラインテープ各種	幅・番手・種類等については、 【別紙】参照
	マスキングテープ各種	
	マスキングフィルム	
	マスキングペーパー各種 (ディスプレイ付)	
	ダブルアクションペーパー各種	
	空研ぎペーパー各種	
	耐水ペーパー各種	
	スカッフソフト各種	
	スコッチブライト各種	
	コンパウンド各種	
	PPカップ各種	
	ハンドマスカ	
	テストピースホルダ	
	ガイドコート	
	ウォッシュコンパウンド	
	ブツ取りペーパー	
	ストレーナ	
	攪拌棒	
	チェック隠蔽紙	
	布ウエス	
	ペーパーウエス	
	ラッカーパテ	—
機 器	ダブルアクションサンダ	FESTO
	オービタルサンダ	FESTO
	吸塵機	〃
	人工太陽照明灯 (専用エリア)	
その他	展示バンパ	リヤバンパ (半裁)
	展示見本フードパネル①	ブロック塗装Ⅱ完成品
	展示見本フードパネル②	装飾塗装完成品

競技者用補修資材等（支給品）

区 分	品 名	数量	備 考
	フードパネル	1	
	リヤバンパ（半裁）	1	
	シリコンオフ（ワックスオフライト）	1	
	洗浄用シンナー	1	
	洗浄缶（廃塗料等）	1	
	洗浄缶（パテベラ洗浄用）	1	
	塗料調合割合表	1	

課題：ソリッドカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（ハイアートN e x t 3023 クリヤーレスホワイト）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 3500 ブラック（R））	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 0235 スペシャルブルー）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 3404 インディアンレッド）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 0337 ミントグリーン）	1	
	希釈剤（ハイアートN e x t（10・20・30ブレンダー））	1	
	硬化剤 アクセルマルチハードナー（速乾 標準）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題：フード塗装 I

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	プラサフ（ウルトラサフFine マルチグレー（5：1））	1	
	プラサフ硬化剤（アクセラマルチハードナー（速乾、標準））	1	
	希釈シンナー（ウレタンエコブレンダー10・20・30）	1	

課題：バンパ修正

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ（ラクーダバンパーパテ）	—	
	パテ硬化剤（パステルエローペースト）	—	
	PPプライマ（イサム塗料エアアアンダープライマーエコ）	—	

課題：フード塗装Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料（ハイアートNext）	1	
	希釈剤（ハイアートNext（10・20・30ブレンダー））	1	
	クリヤ（アクセル201 ビーナスクリヤー（2：1））	—	
	クリヤ硬化剤（アクセルマルチハードナー（速乾、標準））	—	
	クリヤ希釈剤（ウレタンエコブレンダー10・20・30）	—	

課題：メタリックカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（ハイアートNext 0777 メタリーコスモ（R））	1	
	原色塗料（ハイアートNext 0778 メタリーコスモ荒目（R））	1	
	原色塗料（ハイアートNext 0235 スペシャルブルー）	1	
	原色塗料（ハイアートNext 3500 ブラック（R））	1	
	原色塗料（ハイアートNext 0559 チンチングブラック）	1	
	原色塗料（ハイアートNext 0473 ゴールドブラウン）	1	
	原色塗料（ハイアートNext 1780 スカシチェンジャー）	1	
	原色塗料（ハイアートNext 1790 Aライナー）	1	
	希釈剤（ハイアートNext（10・20・30ブレンダー））	1	
	クリヤ（アクセル201 ビーナスクリヤー（2：1））	—	
	クリヤ硬化剤（アクセルマルチハードナー（速乾、標準））	—	
	クリヤ希釈剤（ウレタンエコブレンダー10・20・30）	—	
	調色用つやだしスプレー	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題：3コートパール調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	カラーベース		
	原色塗料（ハイアートN e x t 3001 ホワイト）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 0559 チンチングブラック（R））	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 3120 オーカー）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 3404 インディアンレッド）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 1790 Aライナー）	1	
	パールベース		
	原色塗料（ 259-3052 TCパールコンク2THホワイト）	1	
	原色塗料（ 259-3058 TCパールコンク8THホワイト）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 1733 パールミックスクリヤー）	1	
	原色塗料（ハイアートN e x t 1790 Aライナー）	1	
	希釈剤（ハイアートN e x t（10・20・30ブレンダー））	1	
	クリヤ（アクセル201 ビーナスクリヤー（2：1））	—	
	クリヤ硬化剤（アクセルマルチハードナー（速乾、標準））	—	
	クリヤ希釈剤（ウレタンエコブレンダー10・20・30）	—	
	調色用艶出しスプレー	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題：装飾塗装

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済塗料A（調合済み（ハイアートN e x t））	1	
	調色済塗料B（調合済み（ハイアートN e x t））	1	
	調色済塗料C（調合済み（ハイアートN e x t））	1	
	調色済塗料D（調合済み（ハイアートN e x t））	1	
	調色済塗料E（調合済み（ハイアートN e x t））	1	
	希釈剤（ハイアートN e x t（10・20・30ブレンダー））	1	
	ステッカー（五輪マーク、切り抜き文字）	2	

5. 持参工具一覧表

区 分	品 名	備 考
材料・資材 (必須)	原色塗料見本帳（色足表）	
	作業服、安全靴、作業帽子、塗装服	一式
	保護具（防毒マスク吸収缶付き）	国家検定合格品
	〃（防塵マスク）	国家検定合格品
	〃（保護めがね）	
	〃（耐溶剤性手袋）	
	〃（耳栓）	
	スプレーガン（ハンドピースガン不可）	カプラー付 ^{注1}
	エアードスターガン	カプラー付 ^{注1}
	吸塵機	
	ダブルアクションサンダー	
	赤外線乾燥機（100V）	
	パテ定盤	
	パテ付け用ヘラ（パテワイパーは不可）	
	ハンドファイル（空研ぎ・水研ぎ用）	
	100V 用延長コード（3m 程度）	
	エアホース（3m 程度）	2 本（カプラー付 ^{注1} ）
	塗料計量秤	
	三角定規・メジャー	JIS 規格品
材料・資材 (任意)	PP カップ各種	
	PPS カップ各種	3M
	タッククロス	
	洗浄用刷毛	
	コンパウンド各種（ウォッシュコンパウンド [°] 含む）	
	水きりタオル	
	放射温度計	
	手袋・軍手各種	
	霧吹き（中身は石鹼水可）	
	スキージー	
	筆記用具、メモ用紙、電卓	
	ピンセット、カッターナイフ、ハサミ、スπόιト	
	時計・タイマー	
	コーキングヘラ	
	卓上型温度計	
	塗装ブース移動用トレイ	スプレーガン・塗料運搬用
	バケツ	
	作業ライト	調色競技での使用不可

注1：カプラーは 20PFF または 20PF に限る。

注2：「備考」欄に数量の記載がない場合は自由とする。

【別紙】

メーカー	品 名	種 類 (品番)
3 M	ファインラインテープ	1. 6mm 幅 (6306)
		3. 2mm 幅 (6300AAD)
	マスキングテープ	10mm 幅 (243J 18)
		18mm 幅 (243J 18)
		24mm 幅 (243J 24)
		50mm 幅 (243J 50)
	マスキングフィルム	6. 09m 幅 (6742AAD)
		※ディスペンサー (6780) 付
	テープ付マスキングペーパー	550mm 幅 (6753)
	スコッチブライト スカッフソフト	#1500 相当 (7400)
	スコッチブライト エベレスト	#400 相当 (7747AAD)
		#800 相当 (7748AAD)
		#1500 相当 (7745AAD)
	ダブルアクションペーパー	粒度 120 (H/DFM5 120 PUR)
		粒度 180 (H/DFM5 180 PUR)
		粒度 240 (H/DFM5 240 PUR)
		粒度 320 (H/DFM5 320 PUR)
		粒度 400 (H/DFM5 400 PUR)
		粒度 600 (H/DFM5 600 PUR)
		粒度 800 (H/DFM5 800 PUR)
	空研ぎ仕上げディスク	粒度 1000 (O/D DF2 1000)
		粒度 1200 (O/D DF2 1200)
	フックittパープルクリーン サンディングロール	120 番相当 (H/CSRL 120 75PUR)
		180 番相当 (H/CSRL 180 75PUR)
		240 番相当 (H/CSRL 240 75PUR)
		320 番相当 (H/CSRL 320 75PUR)
		400 番相当 (H/CSRL 400 75PUR)
		600 番相当 (H/CSRL 600 75PUR)
	足付けソフトシート	P400 (A/SOFT SHT 400)
		P600 (A/SOFT SHT 600)
		P800 (A/SOFT SHT 800)
		P1000 (A/SOFT SHT 1000)

メーカー	品 名	種 類 (品番)
フェスツール	ダブルアクション エアーサンダー	LEX 3 125/3 (691140)
		LEX 3 125/5 (691141)
	ハンドサンダー	HSK-A80×130 (496962)
		HSK-A80×200 (496965)
	サンドペーパー&アクセサリ	中間パッド LEX125/ES125 用 (492271)
		GR D125 P80 (497167)
		GR D125 P120 (497169)
		GR D125 P180 (497171)
		GR D125 P240 (497173)
		GR D125 P280 (497174)
		GR D125 P400 (497177)
		GR D125 P500 (497178)
		GR D125 P800 (497179) 注1
		PL D125 P1000 (492375)
		GR 80×133 P80 (497119)
		GR 80×133 P120 (497120)
		GR 80×133 P180 (497122)
		GR 80×133 P240 (497124)
		GR 80×133 P280 (497204)
		GR 80×133 P400 (497126)
		GR 80×400 P80 (497159)
		GR 80×400 P120 (497160)
		GR 80×400 P180 (497162)
		GR 80×400 P240 (497163)
		GR 80×400 P280 (497203)
		GR 80×400 P320 (497164)
	吸塵システム	事前申し込み 注2

注1：この品番については、プレミアムサンドペーパーとなる。

注2：吸塵システム機材を借用希望の者は、大会1ヶ月前までに申し出る事。

メーカー	品 名	種 類（品番）
ヨトリヤマ	調色セット 1ℓ	1L（101） ※ホルダー付き
	計量カップ	150 cc（125） 300 cc（130）
	攪拌棒	225mm（541）
—	ペイントストレーナー	—
—	紙ウエス	—
—	布ウエス	—
—	試塗り用テストピース（ゼブラシート）	—

第 5 5 回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 会場設備基準

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
設備類	選手競技エリア	3.0m × 2.5m	9 エリア	競技エリア内
	エア配管	カプラ 20PFF・20PF	2口	選手競技エリア内
	電源	100V2口	2本	
	作業台	1200mm × 750mm × 900mm	1人1台	
	塗装ブース	7,220(L) × 4,520(W) × 2,700(H)	1基	競技エリア内
	調色ブース			塗装ブース兼用
	乾燥炉			塗装ブース兼用
	人工太陽灯	色評価用	2機	競技エリア内
	赤外線乾燥機	100V・1200W以下	1人1台	選手競技エリア内
	エアコンプレッサー	7.5 馬力、3.7 馬力	各1機	ドライヤー内蔵
	空気タンク	タンク容量 400L	1機	

競技会場：県央産業技術専門校